



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社 福井銀行
 コード番号 8362 URL <https://www.fukuibank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役頭取 (氏名) 林 正博
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループマネージャー (氏名) 嶋田 祝之
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0776-24-2030

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,004	△9.0	1,605	111.8	1,038	54.2
2019年3月期第1四半期	11,004	△0.1	757	△67.3	672	△55.8

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2,001百万円 (93.0%) 2019年3月期第1四半期 1,036百万円 (△41.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	43.54	43.32
2019年3月期第1四半期	28.31	28.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,882,476	132,839	4.4
2019年3月期	2,802,693	131,522	4.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 127,755百万円 2019年3月期 126,495百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部の合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,400	△8.6	1,800	9.2	1,300	△1.5	54.48
通期	39,200	△5.7	4,000	△10.9	2,400	△24.0	100.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	24,144,669 株	2019年3月期	24,144,669 株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	355,536 株	2019年3月期	283,924 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	23,848,903 株	2019年3月期1Q	23,770,905 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。(詳細は、【添付資料】P. 2「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。)

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
4. 補足情報	8
(1) 2020年3月期第1四半期 損益の状況（単体）	8
(2) 金融再生法開示債権（単体）	9
(3) 時価のある有価証券の評価差額（単体）	9
(4) 自己資本比率（国内基準）	9
(5) 預金、貸出金等の状況（単体）	10
① 預金等・貸出金の残高（末残）	10
② 個人・法人別預金残高（末残）	10
③ 預り資産残高（末残）	10
④ 消費者ローン残高（末残）	10
⑤ 中小企業等貸出金残高（末残）・比率	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、国債等債券売却益や株式等売却益の減少を主因に、前年同期比10億円減少し100億4百万円となりました。また、経常費用は国債等債券売却損や貸倒償却引当費用の減少を主因に、前年同期比18億48百万円減少し83億98百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比8億47百万円増加し16億5百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比3億65百万円増加し10億38百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比797億円増加し2兆8,824億円、純資産は前連結会計年度末比13億円増加し1,328億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、事業性貸出金が減少したものの、消費者ローンが増加したこと等から、前連結会計年度末比136億円増加し1兆6,748億円となりました。譲渡性預金を含めた預金等は、法人預金、個人預金及び公金預金がいずれも増加したことから、前連結会計年度末比744億円増加し2兆4,746億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末比259億円増加し6,395億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2020年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2019年5月10日公表の予想数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

連結子会社の税金費用は、当第1四半期会計期間を含む年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	435,326	455,664
コールローン及び買入手形	-	15,000
買入金銭債権	818	835
商品有価証券	570	540
金銭の信託	6,500	6,517
有価証券	613,594	639,581
貸出金	1,661,228	1,674,844
外国為替	9,369	12,930
その他資産	51,725	53,704
有形固定資産	25,950	25,716
無形固定資産	412	388
繰延税金資産	876	877
支払承諾見返	9,414	9,023
貸倒引当金	△13,095	△13,149
資産の部合計	2,802,693	2,882,476
負債の部		
預金	2,314,011	2,349,978
譲渡性預金	86,186	124,664
売現先勘定	16,661	16,330
債券貸借取引受入担保金	41,112	55,502
借入金	177,431	167,123
外国為替	190	224
その他負債	15,444	16,387
賞与引当金	228	5
役員賞与引当金	8	2
退職給付に係る負債	5,293	5,311
睡眠預金払戻損失引当金	343	296
偶発損失引当金	198	199
耐震対応損失引当金	452	452
ポイント引当金	44	50
繰延税金負債	1,600	1,535
再評価に係る繰延税金負債	2,549	2,549
支払承諾	9,414	9,023
負債の部合計	2,671,170	2,749,637

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
資本金	17,965	17,965
資本剰余金	2,725	2,725
利益剰余金	86,563	86,999
自己株式	△655	△744
株主資本合計	106,598	106,946
その他有価証券評価差額金	14,174	15,083
繰延ヘッジ損益	△39	△34
土地再評価差額金	5,753	5,753
退職給付に係る調整累計額	7	6
その他の包括利益累計額合計	19,896	20,808
新株予約権	228	238
非支配株主持分	4,798	4,844
純資産の部合計	131,522	132,839
負債及び純資産の部合計	2,802,693	2,882,476

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
経常収益	11,004	10,004
資金運用収益	5,875	5,980
(うち貸出金利息)	4,091	4,084
(うち有価証券利息配当金)	1,607	1,733
役務取引等収益	1,873	1,867
その他業務収益	2,632	1,573
その他経常収益	623	582
経常費用	10,246	8,398
資金調達費用	300	408
(うち預金利息)	131	120
役務取引等費用	704	718
その他業務費用	2,564	1,520
営業経費	5,668	5,587
その他経常費用	1,008	164
経常利益	757	1,605
特別損失	8	12
固定資産処分損	8	0
減損損失	-	11
税金等調整前四半期純利益	749	1,593
法人税、住民税及び事業税	102	1,060
法人税等調整額	△47	△558
法人税等合計	54	501
四半期純利益	694	1,091
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	53
親会社株主に帰属する四半期純利益	672	1,038

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	694	1,091
その他の包括利益	342	910
その他有価証券評価差額金	342	906
繰延ヘッジ損益	1	4
退職給付に係る調整額	△1	△0
四半期包括利益	1,036	2,001
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,016	1,951
非支配株主に係る四半期包括利益	19	50

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 2020年3月期第1四半期 損益の状況(単体)

- 当第1四半期のコア業務純益は、有価証券利息配当金の増加及び経費の減少を主因に、前年同期比1億4百万円増加し、9億29百万円となりました。
- 経常利益は、コア業務純益の増加要因に加えて、貸倒償却引当費用が減少したことにより、前年同期比8億円増加し、13億92百万円となりました。
- 上記の結果、四半期純利益は9億58百万円となり、経常利益とともに、5月10日に公表した2020年3月期第2四半期累計期間(中間期)の業績予想に対して順調に推移しており、現時点において業績予想の変更はありません。

(単位:百万円)

	2019年3月期 第1四半期 (3か月間) (A)	2020年3月期 第1四半期 (3か月間) (B)	前年同期比 (B)-(A)	2020年3月期 第2四半期 累計期間業績予想 (6か月間)
経常収益	8,906	8,017	△ 889	15,200
業務粗利益	6,242	6,143	△ 98	
資金利益	5,461	5,466	4	
役務取引等利益	674	621	△ 52	
その他業務利益 (うち債券関係損益)	106 105	56 △ 1	△ 50 △ 107	
経費(除く臨時処理分)	5,311	5,216	△ 94	
人件費	2,762	2,730	△ 32	
物件費	2,137	2,136	△ 1	
税金	410	349	△ 61	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	930	927	△ 3	
コア業務純益(注2)	825	929	104	1,500
① 一般貸倒引当金繰入額	68	△ 6	△ 74	
業務純益	862	933	70	
臨時損益	△ 271	458	729	
② うち不良債権処理額 (貸倒償却引当費用①+②)	836 904	87 81	△ 749 △ 823	
③ うち償却債権取立益 うち株式関係損益	115 182	85 59	△ 29 △ 123	
経常利益	591	1,392	800	1,500
特別損益	△ 13	△ 11	1	
税引前四半期純利益	578	1,380	802	
法人税等合計	△ 12	422	435	
四半期(中間)純利益	591	958	367	1,100
与信関係費用①+②-③	788	△ 4	△ 793	

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益 = 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) - 債券関係損益

(2) 金融再生法開示債権 (単体)

○ 金融再生法開示債権は、2019年3月末比2億円減少して253億円となりました。
また、総与信に占める割合は、2019年3月末比0.02ポイント改善して1.49%となりました。

(単位：億円)

	2019年3月末 (A)	2019年6月末 (B)	増減 (B)-(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	50	49	△ 1
危険債権	204	203	△ 0
要管理債権	1	0	△ 0
合計	256	253	△ 2

総与信に占める割合	1.51%	1.49%	△ 0.02%
-----------	-------	-------	---------

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(3) 時価のある有価証券の評価差額 (単体)

○ 時価のある有価証券の評価差額は、2019年3月末比14億円増加して214億円の評価差額となりました。

評価差額 (単体)

(単位：億円)

	2019年3月末 (A)	2019年6月末 (B)	増減 (B)-(A)
有価証券計	200	214	14
株	124	110	△ 14
債	52	56	4
その他	23	47	23

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

(4) 自己資本比率 (国内基準)

○ 2019年6月末の自己資本比率 (国内基準) については現在算出中であり、確定次第、別途開示する予定であります。

(5) 預金、貸出金等の状況 (単体)

- 預金と譲渡性預金の合計額は、個人預金、法人預金ともに順調に推移したことから、2019年3月末比732億円増加し、2兆4,846億円となりました。
- 貸出金は、事業性貸出金が減少したものの、消費者ローンが増加したこと等から、2019年3月末比129億円増加し、1兆6,853億円となりました。
- 預り資産につきましては、公共債(国債等)は2019年3月末比2億円減少して322億円となり、また、投資信託は2019年3月末比16億円減少して553億円となりました。

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

① 預金等・貸出金の残高(末残)

(単位: 億円)

	2019年3月末 (A)	2019年6月末 (B)	増減 (B)-(A)
預金	23,174	23,522	347
譲渡性預金	938	1,323	384
預金+譲渡性預金	24,113	24,846	732
貸出金	16,723	16,853	129

② 個人・法人別預金残高(末残)

(単位: 億円)

	2019年3月末 (A)	2019年6月末 (B)	増減 (B)-(A)
預金合計	23,174	23,522	347
個人	15,670	15,959	288
法人	7,504	7,563	59

③ 預り資産残高(末残)

(単位: 億円)

	2019年3月末 (A)	2019年6月末 (B)	増減 (B)-(A)
公共債(国債等)	325	322	△2
投資信託	570	553	△16
個人年金保険	968	955	△13

④ 消費者ローン残高(末残)

(単位: 億円)

	2019年3月末 (A)	2019年6月末 (B)	増減 (B)-(A)
消費者ローン残高	5,201	5,274	73
住宅ローン残高	4,918	4,988	70
その他ローン残高	283	286	2

⑤ 中小企業等貸出金残高(末残)・比率

(単位: 億円)

	2019年3月末 (A)	2019年6月末 (B)	増減 (B)-(A)
中小企業等貸出金残高	10,304	10,292	△11
中小企業等貸出金比率	61.61%	61.07%	△0.54%